

アイダホ州：小麦作柄と気象状況

2003年6月10日

2003年6月8日現在：

5月末に全州にて平均気温が上昇し平年の8~15度F程上回った。降水は北部地区にて0.35~0.90インチ（1週間の降水量）記録されたが、他地区では殆ど降水は無かった。6月8日に終わる週で気温は多少下がったが、平均気温は平年を3度F程上回り、降水は記録されなかった。6月8日に終わる1週間の州平均農作業日数は6.7日であった。土壌水分は各地で下降した。

春小麦の播種完了は平年の1週間遅れで6月1日であった。

6月8日現在春小麦の95%の圃場で出芽し、南西地区では11%の圃場で出穂した。北部地区の春小麦の出芽は79%であった。平年並びに昨年より遅い進捗である。全州の春小麦の42%がJointed、14%がBooted。

冬小麦の生育状況は、北部地区では5月中旬迄低温が続いたことより平年より遅れているが、その他の地区では5月末からの高温乾燥気象により急速に生殖成長が進んだ。全州で冬小麦の57%がBooted（穂孕み期）、24%が出穂した。作柄は昨年より良好である。

農務省の6月1日付け冬小麦の生産量予想では、単位収量は昨年比で3.8%増の82.0bu/acreとなっている。予想生産量は58,220,000bushels。

Topsoil 土壌水分：

Topsoil	Very short	Short	Adequate	Surplus
This week (%)	4	33	58	5
Last week (%)	2	30	61	7

灌漑用水：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Water supply (%)	3	13	43	39	6

小麦作柄状況：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter Wheat (%)	0	1	8	70	21
Spring Wheat (%)	0	4	19	64	13

小麦進捗状況：6月8日現在

Winter Wheat	2003	2002	5-yr Average
Headed	24	22	28

Spring Wheat	North			S. W.			S. Cent.			State		
	6/8	A	Ave	6/8	A	Ave	6/8	A	Ave	6/8	A	Ave
Emerged (%)	79	100	98	100	100	100	100	100	100	95	99	98
Headed (%)	0	0	3	11	15	38	7	2	8	1	1	4

A:2002年同期。 Ave:5年平均

Source： Idaho Agricultural Statistics Service

当該作柄レポートへのご質問は下記宛てにお願い致します。

小川正晃：E-mail ogawa.max@omicnet.com